

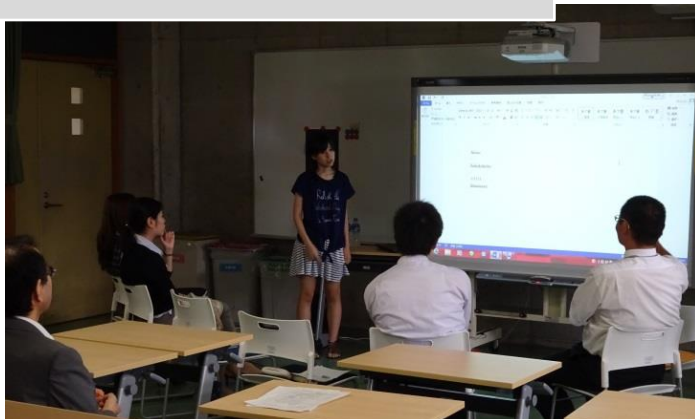
## 3部構成で教員対象にFD研修会

今年度3回目のFD研修が8月4日(月)午前8時40分から午後2時40分まで教員43人が参加して、3階合同講義室で実施された。

研修内容は3部構成になっており、第1部が(有)アイ・ポインの池田晋氏による授業アンケート及び総合アンケートの分析結果に対する報告であった。前年度からの微妙なポイントの変化に学生からの何らかの情報が含まれている可能性があるため、その変化についての話を真剣に聞いている教員の姿が会場内の随所で見られた。また、授業評価の高かった一般科目(国語、社会、体育)部会の教員に対しては、後日顕彰が行われることになった。

第2部はルイス・バークスデール校長の就任時に提示された2020Visionを受けて組織された六つのプロジェクトの中間報告であった。以下がプロジェクト名と発表者である。

- |                         |        |
|-------------------------|--------|
| 1 A : カリキュラム統合(電気電子工学科) | : 藤島悟志 |
| 1 B : カリキュラム統合(機械工学科)   | : 金井 亮 |
| 2 : ポートフォリオ             | : 井上恵介 |
| 3 : イノベーター養成            | : 伊藤 周 |
| 4 : グローバル教育推進           | : 伊勢大成 |
| 5 : KTC-KIT連携           | : 坂倉忠和 |
| 6 : 学生生活を豊かにする          | : 木原 均 |



宮野准教授からの質問に答える G5 田中さん

第3部は昨年度導入された7台のスマートボードの使い方に関する研修である。一般的な使い方に関しては導入時に説明があった。ここではスマートボードで授業を受ける学生側の視点での使い方を重視した研修である。

講師はグローバル情報工学科の5年生が担当した。三つあるアクティブラーニングルームにスマートボードを2台ずつ設置し、そこに教員が分かれて研修を受けた教員が学生に対して授業にどう活かしたらよいかを真剣に考え質問している姿は新鮮であった。

このような形式の研修はこれまでになく、確実に金沢高専は柔軟にかつ確実にグローバル化へと邁進しているという感触を得た。